



## 子供たちが帯西レンジャーと共に活躍した運動会!

本日25日(土)の運動会は、晴天に恵まれ、子供たちが大活躍することができた運動会となりました。

1年生の初めての運動会では、一人一人が「帯西レッド」の心を伸ばしてくれました。開会の言葉の代表の子供たちのはきはきとした挨拶は立派でした。玉入れの「おどってねらって」は、カゴめがけて夢中になって玉を投げつける姿からは、4月からの成長を感じることができました。リズムに合わせて踊るチェッコリダンスの表現力も見事でした。また「よーい、どん!」の徒走では、ゴール目指している姿には、観衆から自然に声援があがりました。

2年生の「キラキラダンス!『ドラえもん』」は、入場の前から体が自然と動き出し、表現への気持ちに溢れていました。BGMに合わせて足を大きく上げるダンスには切れがあり、表情が本当にキラキラしていました。徒競走では、昨年よりも力強くそしてスピードに乗った走りを見せ、2年生も成長した「帯西レッド」の姿を見せてくれました。

3年生が力を合わせた「台風の目」では、声を掛け合って、一本の竹をみんなで運び、コーンを小気味よく回って進む姿からは、「帯西グリーン」の心を感じることができました。フライングがあった場合には、すぐにやり直す正々堂々とした姿は、競技する人のお手本となり、帯西イエローの心を感じました。勝負にこだわるよりルールを大切にされた姿は見事でした。

4年生の躍動感と力強さに溢れたソーラン節からは、和の魂を存分に感じ、子供たちの息の合った舞と掛け声からは「帯西グリーン」の心を感じることができました。凜と張り詰めた空気と、学級で決めた漢字一文字を背に纏いながら、舞う姿からは気迫が伝わってきました。最後の決めポーズは、達成感に溢れた晴れ晴れとした表情で、心が引き込まれました。

5年生の、「憧れを超えた5年生たち」で懸命に駆け抜けた徒走や、「白熱!力いっぱい棒引き!!」は、5年生自身がプロデュースして、赤「希」、白「憧」、青「輝」の漢字一文字を学級の旗頭にし、力を合わせて棒を引き、最後まで粘り強くあきらめない姿からは、「帯西レッド」や「帯西イエロー」の活躍を感じることができました。

6年生の帯西のリーダーとしての成長ぶりを存分に発揮した「team6年!帯西のヒーローをめざして」や応援、係活動など、それぞれの役割を果たし、運動会を支えてくれました。黒のTシャツが泥まみれになりながらも「4つの心」を模したフラッグによる美しい舞いからは、最上級生として自覚を感じました。子供たち自身が感極まって演技中に涙を流す姿から「帯西ブルー」の心を存分に味わうことができました。

そして、昨年度から新しいシステムで創りあげ、学級の特徴や思いを込めた学級旗も運動会を華やかに盛り上げてくれました。また、たてわり班の「ザ・スーパー帯西ファミリー」では、異年齢の子供たちの団結力が高まり「帯西グリーン」が活躍しました。さらに、毎朝運動会を盛り上げようと、練習に励んでくれた応援団員の皆さんの心意気が、運動場に満ち溢れ、「自分たちで運動会を創るんだ!」という熱い思いによって、また一歩、「『もっと』わくわくする学校」に、近付くことができました。

参観していただいたおうちの方、地域の方々にも、子供たちから「帯西ブルー」の「美しいものに感動する心」が伝わったことと思います。ありがとうございました。

一つ一つの行事に向けて子供たちが活躍するわけですが、子供たちの伸びた心はそれぞれ違います。ご家庭でも「どの心が伸びたの?」と声掛けしていただき、家庭でのコミュニケーションの一つにして欲しいと思います。

素晴らしい運動会になったのも偏に子供たちの頑張り、それを支えた教職員、そして日々温かい声掛けをしていただいた保護者・地域の皆様のお陰と思い感謝しています。本日はありがとうございました。

